

産婦人科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	妊産婦脳卒中悉皆調査
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	産婦人科
研究責任者	周産期母子医療センター 教授(特任) 渡辺員支
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	京都大学 医学研究科 医学専攻脳病態生理学講座脳神経外科学 教授 宮本 享
研究の意義・目的	わが国における妊産婦脳卒中の実態（頻度・発症時期・病型・治療法・予後）を明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	2018年1月から2019年12月までに【脳卒中】と診断された妊産婦さんおよび産褥期（分娩後6週以内）患者さん
研究の方法	国内多施設共同研究 研究方法の詳細は、愛知医科大学病院 産科・婦人科 部署紹介ホームページ 研究・教育欄に掲載 https://aichi-med-obgyn.jp/research_education/
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2021年12月31日
研究に用いる試料・情報	試料：該当せず 情報： 母体の基本情報、 発症時期、原因疾患 脳卒中の発症場所と初期対応、 産褥期情報、 児の転帰 等
外部への試料・情報の提供	外部提供先：京都大学医学研究科医学専攻脳病態生理学講座脳神経外科学 提供方法：上記情報を直接・郵送・電子的配信（eMail）・FAX で提供
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2021年12月31日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部産婦人科学講座 担当者：教授(特任) 渡辺員支 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22153）